

穴戸ゼミ 中間報告 2020



目的：少子高齢化を背景とした社会問題に焦点をあて、多様な世代が参加できるまちをどう作るか学び、企画を立案し実践します。それにより**学生の課題解決力**（企画実践力・コミュニケーション力・パソコンスキルなど）の向上を目指します。

取組：昨年は3つの班に分かれ、6つのプロジェクトを遂行しました。今年はコロナ禍のため、活動自粛中です。

子どもの居場所班

休み中の子どもの居場所作りをしています。人を集め、来た人に学んでもらい、楽しんでもらう工夫を練りました。昨年は1日に100人を超える小学生が来てくれました。今年はオンラインクイズ大会（右上の図）を実施しました。

つながりづくり班

自治会と協力して、高齢者の孤立防止の「集い場」づくりをしました。また大阪ガスとコラボして料理を通じたつながりづくりをしています。下図は昨年学生が企画した料理教室で満員御礼でした。今年は大阪ガスのハグミュージアムで防災料理教室の研修を受けます。



子どもの貧困班

市内2箇所の「子ども食堂」と協力して、子ども食堂の活性化に取り組んでいます。また、児童養護施設の子どもの対象に社会体験ツアーを企画しています。昨年は大阪市立科学館を利用した企画を実施しました。

